

島田社中

主宰者は一華会の事務局長の島田妙子先生です。

例月は、各教室で競書の成績を見ながらお互いに励ましあってお稽古をしています。

作品制作の際は、島田先生指導のもと皆で和気あいあい楽しく行なっています。

■ 主宰者



プロフィール：
毎日展会員
奎星展無鑑査会員
一華会副理事・審査会員
書玄同人審査員
日本書道文化協会審査員



◀ タイトル：遙かに
サイズ：2尺×6尺 ▶

■ 各教室の様子(お稽古風景等)

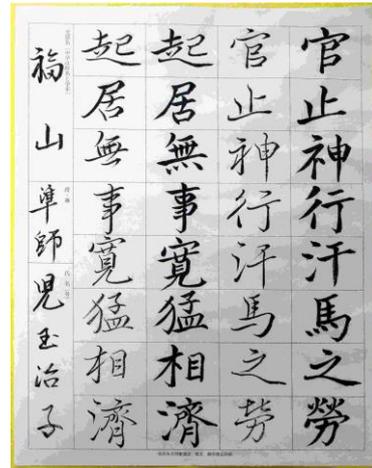
御幸教室



南町教室



■ 会員が展覧会等へ出品した作品紹介(5点以内)



《 タイトル : 細字(月例) 》
 サイズ : 半紙

・氏名 : 児玉治子
 ・コメント :
 首を痛めて大きな作品は作れないので、毎月の月例を楽しみに書いております。
 この作品は、月例の細字作品です。

《 タイトル : 群青 》
 サイズ : 条幅

《 タイトル : 飛龍による 》
 サイズ : 条幅

・氏名 : 久保祐江
 ・コメント :
 書道を始めて4年経ちました。徐々に上達していることが判るので、とても楽しいです。
 この作品は、群青色が個人的に好きなので書きました。

・氏名 : 駒村圭美
 ・コメント :
 主人の大好きな龍を一文字入れ、天高く飛んでいる龍をイメージしながら書きました。



◀ タイトル : 慈愛
サイズ : 全紙 ▶



◀ タイトル : えにし
サイズ : 全紙/2 ▶

・氏名 : 藤井利江

・コメント :

”縁”は自分を中心におき、中心に向かう線とその反対の線とあり、これらを人に置き換えて、これから沢山の人々に出逢える事を願いながら制作しました。

・氏名 : 國兼智子

・コメント :

親しい人をかけがえ無く愛おしく思い、又相手からもその様に思われたいと願って書きました。

■ 会員より一言

○ 何と言っても、作品制作は大変ですがとても楽しいです。

黙々と一生懸命制作に専念する人、すぐに休憩がはいる人、墨が勢いよく隣までいく人、人それぞれで時間が経つのも忘れ、あっという間に一日が終わります。

これからも楽しく書道に関わっていきたいです。

○ いつも先生がご親切丁寧にご指導下さり、嬉しく思っております。

上手く書けない事ばかりですが、優しく明るい教室で皆様に励まされて頑張っております。